

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性 (地域の現状) 地域全体としての課題は、自治会、民生・児童委員協議会、地区社会福祉協議会の役員が高齢化のため、担い手不足が大きな問題である。また、2つの県営団地は高齢化率50%を超えていて独居高齢者、高齢夫婦、精神障害の世帯、家族等の身寄りがいない、認知症、生活困窮者など多くの課題を抱えている。 (今後の方向性) 今後、高齢化率50%を越えた2つの県営団地の支援が大きく必要とされる。しかし、相鉄線のJR乗り入れから東急乗り入れにより、主に上菅田町での戸建て造成も進み転入者も増えている。上菅田小学校の立て替えも進んでいる。このようにケアプラザ担当地域内で両極端ともいえる状況が起きている中で、例えば認知症の方の見守りや介護予防の取り組みなど、地区を越えて住民の方たちが参加できたり活動を担えていけるインフォーマルサービスやボランティア活動が継続・発展できるように支援していく。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	相談窓口や電話での対応だけでは、状況が十分に把握しきれない総合的な課題を抱えている困難なケースについては、地域、各関係機関と連携しながら、積極的にアウトリーチを行うなど、問題が深刻化しないように支援していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	昨年に引き続き、活動グループへのアンケート調査で現在の活動状況や活動再開に至らない要因等を把握する。アンケート調査の結果を踏まえ、新しい生活様式を取り入れた活動の在り方について検討するため、活動グループ連絡会を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	教育機関との連携を基に児童関係事業の周知。また新規事業所にて、近隣店舗・商店街の理解を得て、こども食堂などの児童とその家族、子育て世帯を対象にした事業の開催。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	包括の担当地域及び近隣の事業所を対象にケアマネ連絡会を定期的に行う。基本は2ヶ月に1回。ケアマネジャーが抱えているニーズを掘り起こして学びを深める。また、ケアプランチェックやインフォーマルサービスの周知など行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	興味関心シート等を活用しながら、サービス卒業を意識したケアマネジメントを実践する。また、当ケアプラザで申請した非該当やサービス未利用のケースを追跡し、基本チェックリストの実施、訪問型サービスCの利用、一般介護予防事業や地域活動への参加等適切なサービスへつなげていく。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り 今年度もコロナ禍での活動ではありましたが、全体的に自主事業の再開と各地域での活動を行うことが出来るようになりました。個別ケースに関しては総合的な課題を抱えている困難ケースが多く、区役所、LSA事業の生活援助員、関係機関、地域住民と連携しながら課題解決に向けて取り組みました。また地域活動に関しては、笹山地区の「笹山見守り連絡会」の活動が少しずつではありますが前に進んでいる状況です。今年度の重点取組である「棟ごと・階段ごとの見守りシステムの確立」を推進するため、棟の現状の把握を目的にアンケートを実施しました。また近隣の介護保険事業所のケアマネジャーに声掛けをし、地域団体や団地の管理会社、笹の輪相談室と見守りに関する情報交換を行う機会を設けました。民生委員と役員等の担い手不足の中で、行政、LSAとケアプラザとで連携をとりながら個別支援の対応を行った結果、地域の課題解決に向けた体制が作れたのではないかと思います。今後も継続して関係機関と連携をとりながら、地域の課題解決に向けて取り組んでいきたいと思っています。		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント 新型コロナウイルス感染症の影響により、従来よりも課題が複雑化したり、早期発見が難しかったりと、対応が困難なケースが増えているようですが、地域に身近な相談機関としての支援が行われています。 難しい課題であっても、地域と共にみんなで取組が進められるよう、ケアプラザのネットワークやスキルを生かした支援を期待しています。		

# 令和3年度上菅田地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>公正・中立性の確保については、相談者の意思を大事にして関係機関につなぎます。常に利用者の立場に立ち利用者の意思及び人格を尊重し、提供及び紹介されるサービスが特定の事業所に不当に偏ることがないように公正中立に行い、利用者の選択に基づき適切なサービスが多様な事業所やインフォーマル機関などから総合的に提供されるよう努めていきます。</p> <p>また、会場利用に関しては登録利用していただいているすべての団体へ利用アンケートを行い、頂いたすべての回答を掲示して改善すべき点があれば速やかに改善を行い、適時、利用される地域の方へ結果報告を徹底して行います。</p>	<p>地域包括・地域交流・生活支援・居宅介護支援すべての部署で、運転免許の定期的確認作業を実施します。また一時停止などの交通ルール厳守を徹底します。</p> <p>個人情報の保護の取り組みとしては、定期的に行われる会議の場で、個人情報取り扱いに関する注意と事故事例の確認をするとともに、個人情報の書類の持ち出しを禁止し、鍵のかかる書棚に保管することとしています。</p> <p>また日常的なFAX送信時や郵送時の書類等の取り扱いについては、宛先や内容についての2重チェック等、確認作業を十分に注意して行います。</p>
実績	<p>公正、中立性の確保については、「ハートページ」や各事業所のパンフ等を活用して、ご本人ご家族中心の相談業務を実施継続できています。また施設利用者アンケートでは、コロナ禍でありつつも77名の方からご意見をいただき、皆さんの声を聞きながら感染予防を徹底し安心して利用しやすい環境づくりに引き続き努めました。</p>	<p>全職員が事故の未然防止の意識を持って業務にあたり、常に危機意識を持って対応しました。FAXや郵送時の書類の扱いに関しては、全職員へ日常的に注意喚起を行い、また定期的な職員会議の中で事故事例を検証・検討し、事故再発防止に努めました。</p>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>住み慣れたご自宅での生活の維持を目指して、高齢者が要介護になることを出来るだけ防ぐ(遅らせる)ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるような、ケアマネジメントの実践に努めます。</p>	<p>介護保険サービスに限らず、地域におけるインフォーマルサービスや、その他必要な情報提供を行いながら、ご本人やご家族が安心してご自宅で過ごせるように、適切かつ納得が頂けるケアプランの作成に努めます。</p> <p>上菅田地域包括支援センターが担当している、新井町及び上菅田町を中心として、困難ケース含めて積極的に担当していきます。</p>
職員体制	<p>管理者 1名(常勤兼務) 保健師等 1名(常勤兼務) 主任介護支援専門員 1名(常勤兼務) 社会福祉士 1名(常勤兼務) 事務員 1名(常勤兼務)</p>	<p>介護支援専門員(常勤 4名 内2名兼務) 事務員(常勤兼務 1名)</p>
契約者数	要支援244名	要介護95件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「上菅田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>収入の部</b>						
指定管理料	21,083,282	643,715	21,726,997	21,726,997	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	1,170,367	△ 1,170,367	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
<b>収入合計</b>	<b>21,083,282</b>	<b>643,715</b>	<b>21,726,997</b>	<b>22,897,364</b>	<b>△ 1,170,367</b>	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>支出の部</b>						
<b>人件費</b>	<b>11,296,364</b>	<b>0</b>	<b>11,296,364</b>	<b>11,739,250</b>	<b>△ 442,886</b>	
本俸	6,756,364	0	6,756,364	7,597,181	△ 840,817	
社会保険料	2,000,000	0	2,000,000	1,321,211	678,789	
手当計	2,050,000	0	2,050,000	2,560,986	△ 510,986	
健康診断費	20,000	0	20,000	0	20,000	
勤労者福祉共済掛金	300,000	0	300,000	160,200	139,800	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	170,000	0	170,000	99,672	70,328	
その他	0	0	0	0	0	
<b>事務費</b>	<b>1,763,000</b>	<b>0</b>	<b>1,763,000</b>	<b>1,536,812</b>	<b>226,188</b>	
旅費	10,000	0	10,000	0	10,000	交通費
消耗品費	500,000	0	500,000	416,962	83,038	
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
通信費	180,000	0	180,000	278,557	△ 98,557	電話料金・郵送料
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	200,000	0	200,000	186,252	13,748	電動自転車、ワイヤレスマイク、外付けハードディスク他
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000	0	10,000	9,073	927	(福)全国社会福祉協議会施設の損害補償保険料
職員等研修費	10,000	0	10,000	314	9,686	研修費・研修旅費
振込手数料	2,000	0	2,000	8,396	△ 6,396	振込手数料
リース料	300,000	0	300,000	11,583	288,417	AED・マット・モップ・浄水器・空気清浄機リース料
手数料	260,000	0	260,000	6,600	253,400	インターネットバンキング基本手数料
地域協力費	10,000	0	10,000	20,000	△ 10,000	諸会費
その他	281,000	0	281,000	599,075	△ 318,075	コピーカウンター代・火災保険料・自動車保険料・ガソリン代・新聞代他
<b>事業費</b>	<b>1,168,000</b>	<b>0</b>	<b>1,168,000</b>	<b>1,349,501</b>	<b>△ 181,501</b>	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,168,000	0	1,168,000	1,349,501	△ 181,501	
その他	0	0	0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>5,252,282</b>	<b>0</b>	<b>5,252,282</b>	<b>7,248,328</b>	<b>△ 1,996,046</b>	
光熱水費	4,000,000	0	4,000,000	6,403,898	△ 2,403,898	
清掃費	420,000	0	420,000	249,067	170,933	床(カーペット)洗浄・浄化槽・貯水槽掃除
機械警備費	0	0	0	424,866	△ 424,866	自動ドア・昇降機・浄化槽設備点検
設備保全費	450,000	0	450,000	159,895	290,105	
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	
消防設備保守	100,000	0	100,000	111,319	△ 11,319	消防設備点検
電気設備保守	50,000	0	50,000	48,576	1,424	電気設備点検
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	300,000	0	300,000	0	300,000	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	267,282	0	267,282	10,602	256,680	簡易水質検査
<b>修繕費</b>	<b>474,000</b>	<b>643,715</b>	<b>1,117,715</b>	<b>982,536</b>	<b>135,179</b>	
<b>公租公課</b>	<b>1,129,636</b>	<b>0</b>	<b>1,129,636</b>	<b>1,173,250</b>	<b>△ 43,614</b>	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	1,129,636	0	1,129,636	1,173,250	△ 43,614	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>21,083,282</b>	<b>643,715</b>	<b>21,726,997</b>	<b>24,029,677</b>	<b>△ 2,302,680</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>△ 1,132,313</b>	<b>1,132,313</b>	

自主事業費 収入	1,000,000	0	1,000,000	1,170,367	△ 170,367	
自主事業費 支出	1,000,000	0	1,000,000	1,349,501	△ 349,501	
自主事業 収支	0	0	0	△ 179,134	179,134	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「上菅田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,817,694	0	30,817,694	30,817,694	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000	0	151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000	0	5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	36,770,694	0	36,770,694	36,770,694	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,559,000	0	32,559,000	29,041,518	3,517,482	
本俸	26,624,000	0	26,624,000	17,211,645	9,412,355	
社会保険料	3,000,000	0	3,000,000	3,827,942	△ 827,942	
手当計	2,000,000	0	2,000,000	6,852,367	△ 4,852,367	
健康診断費	35,000	0	35,000	0	35,000	
勤労者福祉共済掛金	500,000	0	500,000	720,900	△ 220,900	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	400,000	0	400,000	428,664	△ 28,664	
その他	0	0	0	0	0	
事務費	1,663,000	0	1,663,000	1,617,028	45,972	
旅費	20,000	0	20,000	2,651	17,349	交通費
消耗品費	300,000	0	300,000	298,156	1,844	事務消耗品
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
通信費	350,000	0	350,000	344,258	5,742	電話料金・郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	100,000	0	100,000	183,622	△ 83,622	電動自転車、ワイヤレスマイク、外付けハードディスク他
図書購入費	10,000	0	10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	10,000	0	10,000	9,073	927	(福)全国社会福祉協議会施設の損害補償保険料
職員等研修費	100,000	0	100,000	57,498	42,502	研修費・研修旅費
振込手数料	10,000	0	10,000	916	9,084	
リース料	500,000	0	500,000	39,679	460,321	AED・マット、モップ・浄水器・空気清浄機リース料
手数料	30,000	0	30,000	6,600	23,400	インターネットバンキング基本手数料
地域協力費	50,000	0	50,000	84,000	△ 34,000	諸会費
その他	183,000	0	183,000	590,575	△ 407,575	コピーカウンター代・火災保険料・自動車保険料・ガソリン代・新聞代他
事業費	1,026,000	0	1,026,000	158,398	867,602	
協力医	630,000	0	630,000	0	630,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	90,000	0	90,000	0	90,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000	0	151,000	139,142	11,858	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	155,000	0	155,000	19,256	135,744	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,396,694	0	1,396,694	1,926,765	△ 530,071	
光熱水費	1,000,000	0	1,000,000	1,702,301	△ 702,301	
清掃費	140,000	0	140,000	66,206	73,794	床(カーペット)洗浄・浄化槽・貯水槽掃除
機械警備費	0	0	0	112,937	△ 112,937	自動ドア・昇降機・浄化槽設備点検
設備保全費	43,000	0	43,000	42,503	497	
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	
消防設備保守	30,000	0	30,000	29,591	409	消防設備点検
電気設備保守	13,000	0	13,000	12,912	88	電気設備点検
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	0	0	0	0	0	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	213,694	0	213,694	2,818	210,876	簡易水質検査
修繕費	126,000	0	126,000	261,179	△ 135,179	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	36,770,694	0	36,770,694	33,004,888	3,765,806	
差引	0	0	0	3,765,806	△ 3,765,806	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	158,398	△ 158,398	
自主事業 収支	0	0	0	△ 158,398	158,398	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和3年度 上菅田地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

令和3年4月1日～令和4年3月31日

施設名：上菅田地域ケアプラザ

(単位：千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	6,000	5,541	459	7,100	7,486	-386	13,000	14,713	-1,713			0			0
その他	0	0	0	0	0	0	0	183	-183	0	0	0	0	0	0
事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
その他	0	0	0	0	0	0	0	183	-183			0			0
収入合計(A)	6,000	5,541	459	7,100	7,486	-386	13,000	14,896	-1,896	0	0	0	0	0	0
支出															
人件費	0	0	0	0	0	0	13,600	13,780	-180			0			0
事務費	100	269	-169	100	269	-169	16,600	1,236	15,364			0			0
事業費	0	0	0	0	0	0	1,013	972	41			0			0
管理費	0	0	0	0	0	0	0	683	-683			0			0
その他	5,200	3,414	1,786	5,200	5,580	-380	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
介護予防プラン委託料	5,200	3,414	1,786	5,200	5,580	-380	0	0	0			0			0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
支出合計(B)	5,300	3,683	1,617	5,300	5,849	-549	31,213	16,671	14,542	0	0	0	0	0	0
収支 (A)-(B)	700	1,858	-1,158	1,800	1,637	163	-18,213	-1,775	-16,438	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	福祉作業所製品販売	H4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がい理解	5:地域	2	ケアプラザ受付カウンターにて福祉作業所製品販売をした(終日)	358	716
2	ふれあい収集	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者のごみ出し支援/安否確認 ・障がい理解	1:高齢者		横浜市ごみ出し支援事業の同愛会利用者によるボランティア運営を実施した ※安否確認含む(月～金)	409	4,430
3	まんまる食堂	R2	1:地域活動交流事業	1:地域活動交流事業	・地域活性 ・食支援 ・障がい理解	5:地域		喫茶店営業・ランチ販売をした福祉施設作業所製品販売をした(月～金)	239	4,000
4	配食サービス「まんまる」	H11	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の食支援/安否確認	1:高齢者	2	登録ボランティアによるお弁当づくりと配達を実施した(第1.2.3水曜日/@400)	28	762
5	笹山配食「ひまわり」	H23	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の食支援/安否確認 ・障がい理解	1:高齢者	2	同愛会利用者によるお弁当づくりと配達を実施した(毎週木曜日/@350) ※笹山団地限定	52	250
6	ミニデイサービス「てらん森の友」	H12	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の交流、活動の場	1:高齢者		登録ボランティアによるデイサービスを実施した *昼食はコロナ禍のため中止した(第2土曜日/@300)	12	190
7	てらん茶屋	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の交流の場	5:地域		登録ボランティアによる手作りケーキ・珈琲・紅茶の喫茶販売はコロナ禍のため中止した(第3土曜日/@50～)	0	0
8	てらん茶屋夜ver.	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の交流の場	5:地域		登録ボランティアによる手作りの軽食の食堂販売はコロナ禍のため中止した(最終金曜日/@50～)	0	0
9	てらんカフェ	H9	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の交流の場	5:地域		登録ボランティアによる珈琲のカウンター販売はコロナ禍のため中止したが職員による販売は実施した。(木曜日/@100)	51	353
10	喫茶コーナー	H16	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域住民の交流の場	5:地域		ケアプラザスタッフによる珈琲のカウンター販売はコロナ禍の為、登録団体への販売のみとした(終日/@100)	0	0
11	まんまる太鼓	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の健康促進 ・認知症予防 ・交流の場	1:高齢者	2	講師による和太鼓教室を実施した(第4日曜日)	7	104
12	こども太鼓	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・児童余暇支援 ・障がい理解 ・交流の場	2:障害児・者	4	講師による個別支援級・普通学級児童合同和太鼓教室を実施した(第4日曜日)	4	99
13	おもちゃ図書館「子育て広場」	H16	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・子育て支援 ・交流の場	3:養育者及び乳幼児		部屋の開放、本/DVDの貸出はコロナ禍のため中止した(終日)	0	0
14	子育て支援者育児相談	H16	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・子育て支援 ・交流の場	3:養育者及び乳幼児		保育士による育児相談を実施した(毎週月曜日) ※区役所による予約制	38	88
15	健康づくり教室	H19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・高齢者の体力維持・健康づくり ・交流の場	1:高齢者		講師による健康体操を実施した(第1.3水曜日/@300)	19	208

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	楽しく健康体操	H9	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・高齢者の体力維持・健康づくり ・交流の場	1: 高齢者		講師による健康体操はコロナ禍の為講師を呼べずに中止した(年2回 無料)	0	0
17	ケアプラザ文化祭	H27	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・活動団体周知 ・発表の場	5: 地域		近隣住民を招待し、登録団体活動発表を計画していたが、コロナ禍の為中止した(年末)	0	0
18	千丸台文化祭&福祉バザー・まんまるフェスタ同時開催	H29	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	・地域との関係構築 ・障がい者の社会参加 ・障がい者施設の開放	5: 地域		同愛会フェスタと地域イベントの同時開催はコロナ禍の為中止した(秋季)	0	0
19	千丸台朝市	H23	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・地域との関係構築	5: 地域		千丸台団地イベントへの模擬店出店はコロナ禍の為中止となった(不定期開催)	0	0
20	ほっとフレンズ	H20	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・障がい児余暇支援 ・ボランティア育成(障がい理解)	2: 障害児・者		区内CPと関係機関による障がい児対象の余暇支援活動はコロナ禍の為中止した(春夏年2回)	0	0
21	ほどがや区民祭り	H20	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・ケアプラザの活動周知	5: 地域		区内コーディネーターによるケアプラザの活動周知はコロナ禍の為中止した	0	0
22	オレンジロバの会	H24	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	・担当地区におけるキャラバン・メイトの組織化を図るとともに、啓発活動や個別訪問を通して、地域で暮らす認知症の方々の見守り活動を展開していく。	5: 地域		3か月ごとのペースで開催する。サポーター養成講座の計画の確認、役割分担、地域にある商店街を中心とした個別訪問、定期的な情報交換や認知症についての学習会などを実施した。	3	39
23	認知症サポーター養成講座	H21	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	・サポーター養成講座を開催することを通じ、認知症への正しい理解を深めてもらう。 ・認知症サポーターを増やしていくことで、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに向けた取り組みをしていく。	5: 地域	1,4	認知症を正しく理解してもらい普及啓発活動として、地域住民・小中学生を対象とした講座を開催した。	2	230
24	介護者の集い(えがおの会)	H30	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	・認知症の方を支える介護者が定期的に悩みや想いを共有できる場を設けることで、介護者への側面的なサポートに繋げていく。	1: 高齢者	2	3か月ごとのペースで開催する。介護者同士の定期的な情報交換や交流を図れる機会を設定した。	4	21
25	介護予防普及啓発事業	H20	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	高齢者が身近な地域で、いつまでも元気で活動的な生活が送れるよう、健康の保持・増進や介護予防の必要性についての周知と啓発	1: 高齢者	5	介護予防のための運動・口腔ケア・栄養等に関する講座を実施し、セルフケアの習慣化と地域の介護予防活動への参加を図る。適時開催した。	24	461
26	地域介護予防活動支援事業	H27	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	既存の活動団体の支援や新たな活動の場づくり、活動ボランティアの育成に取り組むことで身近な地域に介護予防活動の場や担い手が増え、住民主体の活動が充実する。	1: 高齢者	5	地域に向き、既存の活動団体の支援や新たな活動の場づくりに取り組む。また、地域活動グループ連絡会を開催し、課題の共有や活動の継続・充実に向け話し合う。適時開催した。「ココロとカラダの健康に」冊子を用いた啓発を5回実施。スマートフォン講座を4回開催した。	29	401
27	福祉保健の相談・支援inかみすげた茶屋	H30	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	専門職が地域に向き、身近な相談窓口として様々な相談を受け、また、介護保険サービス等に関する情報提供や関係機関の紹介等必要な支援に繋げる。	5: 地域		地域ケアプラザに来所が困難な地域住民に対して、身近な地域に向き、様々な相談を受ける場の提供を行った。毎月第3(金)11:00~15:00 かみすげた茶屋	12	5
28	プラザかふえ千丸台	H19	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	・専門職が地域に向き、身近な相談窓口として、関係機関の紹介、情報提供しながら必要な支援に繋げる。 ・地域の福祉事業所が講座を開催し、地域住民に周知啓発を図りながら顔の見える関係づくりをバックアップする。	5: 地域		【日時・内容】 ①偶数月/第2(水)13:00~14:00 生活支援センターとの共催「地域ケア会議」 ②奇数月/第2(水)13:00~14:00 包括による介護予防/講座開催と軽食会 コロナ禍のため中止した。	0	0
29	プラザかふえ笹山	H19	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	・専門職が地域に向き、関係機関の紹介や地域の情報提供を行う身近な相談窓口。 ・地域住民が気軽に集えるサロンとして顔の見える関係づくりをバックアップ。 ・自治会、地区社協、民生委員等との情報交換	5: 地域		・毎月第4(火)10:00~15:00 ・笹山団地集会所 ・地域住民が自由に集える場として提供 ・介護予防、講座開催、軽食会等 ・介護予防で小物作り、太鼓、麻雀等実施 コロナ禍のため中止した。	0	0
30	区内合同認知症サポーター養成講座	R3	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	区域の事業所を対象に講座を実施することで、認知症の人とその家族が暮らしやすいまちづくりを推進する。	5: 地域	7	保土ヶ谷郵便局本局を拠点にZOOMで区内16か所の郵便局各支店から参加。認知症の理解と、区や包括の取組、認知症の方への対応方法等を区役所認知症部会を中心に講座を実施した。実施日10/13(45名)10/19(24名)	2	69
31	20日会(ケアマネ連絡会)	H16	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	担当エリア及び近隣の居宅介護支援事業所の介護支援専門員に参加してもらい、講師を招いての研修や情報交換・交流など行う。	6: 事業者		介護支援専門員が持つべき知識や情報の習得やケアプラン点検などお小茄子夏季と冬季はお休みとして、基本的に毎月20日前後の15時~16時半位までを目安として開催した。	7	112